

01 目的

美と健康のファンケルグループは「従業員の健康」がすべての基盤であるという認識のもと、健康食品業界のパイオニアとして、健康第一の風土づくりと健全な経営を推進し、新しい価値の創出と「不」の解消に挑み続けています。

02 課題・目標

健康経営で解決したい経営上の課題と効果



課題：① 従業員のパフォーマンス向上

健康経営で解決したい経営上の課題	メンタルヘルス不調や健診結果有所見率の低減、従業員エンゲージメント向上、従業員がいきいきと笑顔で働ける職場を実現し、パフォーマンスを向上させることが課題である。
健康経営の実施により期待する効果	一人ひとりがヘルスリテラシーを高め、心身の健康や職場環境改善に努めることにより、従業員エンゲージメントや生産性の向上につながることを期待している。ストレスチェック結果総合健康リスク120以上の部署が2030年度3%以下を目標としている。

自社従業員(組織)の課題と目標

●重点課題1



⑭メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応に関する課題

課題内容

コロナ禍における職場内コミュニケーションの低下、孤独感によるメンタルヘルス不調が増加傾向にあり、職場環境の改善が課題である。また、メンタルヘルス不調による休職者が全国平均より高い。健康支援室に所属する保健師との面談時には心身の健康に害をきたしている状況であるため、早期発見・対応が課題である。

目標

ストレスチェック集団分析 総合リスク120以上の部署の割合

	数値	年度
目標値	3.0%	2030

●重点課題2



⑪女性特有の健康関連課題等の健康保持・増進に関する課題

課題内容

当社は女性従業員の割合が約8割と高く、女性特有の健康関連課題が経営に大きく影響する。女性が健康でその能力を十分に発揮しキャリア形成できるよう支援していく必要がある。PMS(月経前症候群)、生理痛、更年期障害など女性特有の健康関連課題によるプレゼンティーズムの低減が課題である。

目標

女性特有の健康に関する知識向上のための従業員向けセミナー動画配信回数

	数値	年度
目標値	5回	2022

04 健康経営の成果

経営上の課題に対する健康経営の成果

ストレスチェック事後セミナーや役職者へのヒアリング、個別面談等を通じて総合健康リスク120以上の部署の低減を目指しており、2021年度は3.9%(前年度4.2%)となった。2030年度3%以下となることを目標としている。
また、健康経営の取組みに関する社内情報発信の強化や女性の健康に関するセミナーを役員から課長まで全員が受講したこと等で、職場での理解促進につながっている。

03 施策・実績

健康経営の取り組み

●施策内容<重点課題1>



全従業員に対してストレスチェック実施と集団分析および経営層向け結果報告。また、組織長、部長に結果をフィードバックするとともに、自部署の状況把握と環境改善に向けた行動計画を策定するワークショップを実施。HSS(ヘルスサポートシステム)を活用し、従業員ひとりひとりと保健師が繋がり心身の健康リスクの高い従業員に対して手厚いサポートを実施。

ストレスチェック集団分析 総合リスク120以上の部署の割合

	数値	年度
取組前実績値	4.2%	2020
現在の実績値	3.9%	2021

具的な実践内容1

分類	外部サービス
名称	ストレスチェックと職場環境改善ワークショップ
提供元社名	SOMPOヘルスサポート株式会社
内容	ストレスチェック実施、集団分析、結果フィードバック
導入時期	2020年度
選択理由	●使いやすさ ●サービス・製品の可能性
評価(定量・定性)	●総合健康リスクが数値で見られるため対応すべき課題が明確になり、取り組んだ結果、総合健康リスク120以上の部署【2020年度 4.2%】→【2021年度 3.9%】へ低下した。 ●面談や事後セミナーを実施する中で「役に立った」「改善に向け具体的な取り組みが明確になった」などの声が多数挙がり、上司が自部署の職場環境を分析し、改善に向けてメンバーとのコミュニケーションが活性化した。

取り組みにおける課題や困っていること

実施している施策の課題	従業員のヘルスリテラシー向上に向けた取り組みを実施しているが、従業員への浸透が進んでいない。情報のインプットをしても自分事としての行動変容がまだ不足している。
今後取り組みたい施策の課題	運動習慣が少ないことについて、従業員を巻き込んだ改善施策を検討していきたい。

●施策内容<重点課題2>



女性の健康サポート強化のため、子宮頸がん検診の会社補助対象年齢を拡大。また、女性の健康知識向上のため、産業医による情報発信や社内研修を実施。さらに女性産業医との契約を増加し、メンタル、フィジカルの相談体制を構築した。

女性特有の健康に関する知識向上のための従業員向けセミナー動画配信回数

	数値	年度
取組前実績値	0回	2021
現在の実績値	3回	2022

具体的な実践内容1

分類	自社組織
名称	女性特有の健康に関する知識向上のための従業員向けセミナー動画配信
内容	産業医および保健師による動画を作成し、従業員へ配信
導入時期	2022年度
評価(定量・定性)	●女性のための健康動画を従業員の必須視聴対象者939名に配信し全員視聴。役員、組織長、部長、課長など役職者で女性の健康に関するセミナー実施し全員参加。 ●女性の健康について「あらためて勉強になった」「上司や同僚も知識を持つことで働きやすい環境になる」と社員から声が挙がり、女性特有の健康関連課題に対する知識向上に繋がった。